



○：奈良市朱雀2丁目の県立平城高校（奥田秀紀校長）が、環境緑化に取り組む「グリーンアクション平城」を実施。生徒会役員と野球、サッカー両部の部員約60人が、地域ボランティア約10人とともに、樹木のせん定や花の植栽などに汗を流した。写真。

○：同取り組みは、地元の朱雀地区の住民でつくる「グリーンサポート」（本井健一郎代表）とともに9月に立ち上げ、今回で4回目。これまでは同会メンバーと教職員らで活動していたが、初めて生徒も



参加した。
○：同会の本井代表は「せん定した枝を運ぶのは手間だが、生徒たちに手伝ってもらい効率良くできた」と話していた。

2015年12月12日
奈良新聞掲載